

報道関係各位

2012年6月22日

富士古河E&C株式会社

代表者名 代表取締役社長 榎井 丈一郎

(コード番号1775 東証第2部)

ミャンマー連邦共和国における現地法人の設立について

富士古河E&C株式会社（本社：川崎市）は、海外事業の更なる強化策として、ミャンマー連邦共和国に現地法人を設立いたします。

1. 背景および狙い

民主化が進むミャンマーは、米国が経済制裁を解く日も近いと言われていますが、6,200万人の人口を抱え今後大きな経済発展が見込まれており、わが国経済界にとっても魅力ある市場になるものと期待されています。当社は、2009年4月に同業他社に先駆けてカンボジアに支店を設立し、2011年7月に現地法人化を行い、その後順調に業績が伸長しています。

今回当社は、急激な投資が期待されるミャンマーに拠点を設立し、東南アジア地域における拠点拡大および事業強化を推進します。

当社では、昨年5月に発表した10年後のありたい姿や方向を示す2020ビジョン「アクセラプラン」において、海外事業における2020年度売上高200億円を目指しており、2012年度の重点課題としても海外事業展開力の強化を掲げております。

当社は、今後も海外進出企業に対する積極的な支援を行いながら、海外事業の一段の発展を図ってまいります。

2. 設立の時期

2012年10月1日（予定）

3. 新会社の概要

①会社名：富士古河E&C（ミャンマー）社

(Fuji Furukawa E&C(Myanmar) Co.Ltd.)

②事業目的：電気工事、空調工事、情報通信設備工事、建築工事、エンジニアリング、設計など総合設備工事業

③所在地：No.79, Lanmadaw Street, 7 Ward, Lanmadaw Township, Yangon, Myanmar

④資本金：160,000ドル(約12,800千円相当)

富士古河E&C株式会社 80%

富士古河E&C（タイ）社 20%

4. 今後の業績に与える影響について

当該子会社設立に伴う2013年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

お問合わせ先 富士古河E&C株式会社 海外事業本部 営業支援部

Tel:044-548-4313